

プログラム実習（0クラス）

第2回：レポートの書き方、プ
ログラム作法

レポートの提出

■ 事前レポート

問われた問題の内容を把握し、その対処の大枠を掴む

■ 事後レポート

事前レポート

- 問題の概要
- 作成するクラスのクラス図（手書き可）
- 作成する各クラス

—クラスの役割の概要

—各フィールドの役割の概要

—各メソッドの役割の概要

事後レポート

- 実際に作成したクラスのクラス図

- 実際に作成した各クラス

- クラスの役割の概要

- 各フィールドの役割の概要

- 各メソッドの役割とアルゴリズム

- 結果

- 考察（実効速度、工夫した点が上手くいったか）

プログラミング作法

ディレクトリの作成：関係ないファイルと混在させない。見やすく誤作動を防止

mkdir ディレクトリ名

作成したディレクトリへの移動

cd ディレクトリ名

親ディレクトリへ戻る

cd ..

デバッグ

作成したプログラムはまず問題を含む
(設計ミス、タイプミス)

- コンパイル時のエラー

- 実行時のエラー

- エラーは表示されないが、プログラムが思った通りには動かない

これらに一般的な処方箋はない。

しかし、無力なことではない。(これを実習する)

実習：デバッグ

課題：テキストError1、Error2、Error3のプログラムをコンパイル、実行し、エラーを確認せよ。そして、なぜエラーとなったかを理解し、対処し、最終的にエラーのないプログラムを作成せよ。

（テキスト、エラーメッセージをよく読むこと）

次回

10月17日(火)

第三回:行列計算の課
題説明